



えほんの紹介

『いたずらきかんしゃちゅうちゅう』

バージニア・リー・バートン／文・絵 むらおかはなこ／訳 福音館書店

これは作者が息子アリスのために書いた、モノクロの躍動感あふれたお話です。

小さな機関車ちゅうちゅうはいつも客車や貨物をひいて、小さな駅と大きな駅の間を走ります。

ある日、ちゅうちゅうはみんなの注目を集めたくて、すきを見て一人だけで走り出します。“ちゅうちゅうしゅっしゅ！ かんかん かんかん びいびい！”さあ、機関士もまわりのみんなも驚き怒り出します！ダイナミックでスピード感あふれる絵は子どもの心をひきつけます。そのうち日が暮れて、石炭も水も少なくなり、古い線路に迷い込んで、とうとう止まってしまいます。途方にくれたちゅうちゅうを迎えにきたのは……。この本は親～子～孫へと何世代にもわたって愛されつづけてきた絵本です。



ことばであそぼう

“名前の中のことばさがし”

あなたの名前の中にかくれている‘ことば’をさがしてみましょう。いろいろな人の名前であのしんでください。

例：「にいがた はなこ」

はな(花・鼻) はこ(箱) はた(旗) たい(鯛) こな(粉)
たこ(蛸・凧) こい(鯉) たに(谷) たな(棚) いた(板)

*もつとあるかも？

♪ウグイスの たにわたり
うめに うぐいす
ほうほけきよ

季節のわづらった



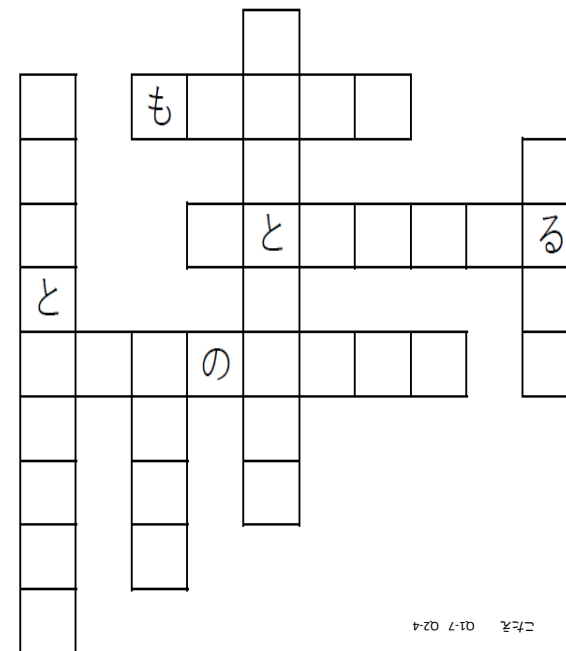
絵本パズル “やってみよう！”

絵本の題名をかなにしてマスをうめてください。

Q1. 一つだけはまらない絵本はどれかな？

Q2. 字のない写真絵本はどれでしょう？

- くだのも
- じごくのそうべい
- ひとまねこざる
- はるにれ
- もぐらとじどうしゃ
- ももたろう
- もりのなか
- わたしとあそんで



『ふゆめがっしょうだん』

富成忠夫、茂木 透＝写真 長 新太＝文 福音館書店

落葉した木の枝の小さな冬芽をアップで写真に撮ったら、あら不思議！人の顔や動物の姿に見えてきます。笑っている顔、とぼけた顔、ウサギやコアラもいます。

「みんなは みんなは きのめだよ／はるになればはがでて はながさく／パツ パツ パツ パツ／ゆきよこおりの さようなら／はやく はるが こないかな」

写真に添えられた文章は「ふゆめがっしょうだん」が歌いかけているようです。冬芽にはこれから葉や花になるものが小さく中にたたまれて春を待っているのです。春を待つ冬芽が、子どもたちのように見えてきて愛おしくなります。

